

国立音楽大学同調会 平成30年度 代議員会 会議録

日 時：2018年8月1日（水）午後2時30分より4時20分まで

会 場：国立音楽大学6号館 101室（大講義室）

出席者：46名（議決権者の総数：50名、この内欠席4名、委任状提出4名）

配付物：議事次第、出席者リスト、平成29年度活動報告、会計報告、監査報告書、平成30年度活動計画（案）、2019年度「くにたち賞」推薦書、推薦要領、表彰規程改正（新旧対照表）、7号館への寄付について（AV設備等）、予算書（案）、評議員選出規程改正案、新規会員の承認について、役員等選出のための一覧 / 参考資料：同調会規約、ホームカミングデイ2018チラシ / 大学関係資料：大学案内2019、OPEN!2018、CARILLON

冒頭、司会の杉江知都子総合企画部部長より、配付資料が確認され、次に本日の代議員会が成立要件を満たしていることが伝えられた。その後、議事次第に沿って進行した。

はじめに、山下洋輔会長よりご挨拶をいただいた。続いて、長尾達則理事長、武田忠善学長（ともに同調会顧問）の挨拶が続いた。

規約第8条第4項により指名された議長：中村聰氏（幹事・東京同調会会長）、副議長：大畠恵司氏（幹事・岩手県同調会会長）による進行のもと、配付資料に沿って以下の内容が審議・報告された。

【審議事項】

1. 平成29年度 活動報告 <藤沢章彦 副会長>

活動報告の内容は配付資料および以下のとおり。

- ① 会議報告：代議員会、役員会について。
- ② 同調会ニュースの発行：通巻94号を『くにたち音信』との合併号として発行した。
- ③ 第7回ホームカミングデイの開催：同調会の主催ではあるが、例年どおり主な運営は学内同調会に担っていただいた。
- ④ ホームページの維持更新：神原幹事代表に更新をお願いしていた。
- ⑤ 代議員会運営分担金の徴収：平成29年度が最後の納付となった。
- ⑥ 奨学金の給付：6名の優秀な学生に給付した。
- ⑦ 県人会助成金の納付：4団体に助成した。
- ⑧ 賛助金（寄付）の募集：全会員に募集をしているが、実際は入会金を徴収していない期間の会員の方に、できれば寄付をいただきたいという目的がある。目標額には及ばなかったが、たくさんの寄付をいただいた。
- ⑨ 卒業記念品の製作：製作物（卒業証書入れ）を提示しながら説明した。
- ⑩ 第1回くにたち賞の受賞者選考：無事に実施することができた。
- ⑪ 都道府県同調会主催演奏会への教員派遣：全6か所で開催された。

- ⑫ その他：大学主催の『進学ガイダンス&体験レッスン』に、開催地域の各同調会に適時ご協力いただいた。

2. 平成 29 年度 会計報告 <花輪明夫 財務部経理課課長・代議員>

前項の議事 1 の実施等に伴う会計について報告した。会計は配付資料のとおり。

3. 平成 29 年度 監査報告 <駒沢とみ子 会計監査人>

代議員会当日の午前中に、同調会会計監査人の神宮寺淑子氏と駒沢とみ子氏が監査を行った。駒沢氏より、監査の結果、収支状況が正しいことが報告された。

議事 2 について、以下の質疑応答があった。

[代議員]会計報告資料の「差異」の欄にある「△」は、一般的には差がマイナスになるときに付すものではないのか。

[代議員]「△」でもマイナスの時は「▲」とすることもある。

[答弁]学校会計の決まりに基づき記載しており、予算額から決算額を引いたものを差異として表記している。分かりやすい表記について検討していきたい。

[代議員]代議員会運営分担金の備考欄に「45 支部」と記載されている。

[議長]「45 同調会」と表記を変更することでお願いしたい。

以上、平成 29 年度の活動報告及び会計報告、監査報告について拍手で承認された。

4. 平成 30 年度 活動計画案 <藤沢章彦 副会長>

活動計画案の内容は配付資料および以下のとおり。

- ① 会議予定：代議員会と役員会について。
- ② 同調会ニュースの発行：通巻 95 号より『くにたち音信』から独立した。
- ③ 第 8 回ホームカミングデイの開催：初めて「くにたち賞」受賞者の表彰式、イベントとなる。
- ④ 同調会ホームページの維持更新：神原雅之幹事代表が更新作業を担っていたが、幹事の任期が満了となり、また国立音楽大学を今年の 3 月で退職し、東京を離れて仕事をしていることから、来年度以降の対応は難しい状況であるため、ホームページの運営については今後の検討課題であることを説明した。
- ⑤ 奨学金の給付：第 2 回も 3 月頃を予定。
- ⑥ 県人会助成金の給付：第 2 回も 2 月頃を予定。
- ⑦ 賛助金（寄付）の募集：今年度も継続して募集を行い、一応の締切日（年度末）を設定する。
- ⑧ 卒業記念品の製作：平成 29 年度同様に製作する。

- ⑨ 第2回「くにたち賞」の実施：第1回との変更点が報告された。変更点は以下のとおり（参考資料：推薦書、推薦要領、表彰規程）。
- ・受付期間を9月1日～11月30日とする（第1回は11月1日～12月31日）
 - ・物故者については候補の対象外とする
 - ・提出された資料は、3年間有効とする（前回と同一候補を推薦する場合は資料の提出を省略可、ただし推薦書は要提出）
 - ・ホームカミングデーにて表彰予定
- ⑩ 都道府県同調会主催演奏会への教員派遣：全5か所で開催。
- ⑪ 7号館への寄付：平成29年度代議員会において、500万円以内で寄付を行うことが決定し、設備を検討して見積りを取ったところ、400万円以内で実行可能の見通しとなった（設備内容についての参考資料：7号館への寄付について）。
- ⑫ その他：11月頃、学校法人国立音楽大学より評議員候補者についての依頼がくる予定。選挙の実施については代議員の皆様に協力をお願いしたい。

議事4について、以下の意見、質疑応答があった。

[代議員] くにたち賞の推薦書はデータを受け取って直接入力できるとよい。

[答弁] 検討する。（→代議員会後、従来のPDFに加え、Word、Excelの書式もWebサイトに掲載した。）

[代議員] くにたち賞の選考について、その過程や理由、候補の数など、可能な範囲で具体的に教えてほしい。また、選考委員会のメンバーについても知りたい。自身も推薦書を提出したが、受賞者決定のお知らせなど、推薦者に対して何の連絡等もなく、少し不親切に感じた。

[答弁] 平成29年度代議員会において表彰規程や選考委員会について明記された選考内規も議事とし、承認され、これに基づいて実施した。（選考内規のとおり）選考委員は会長、副会長、幹事代表、理事長、学長、副学長と会長が指名した3名の、計10名で3月5日に委員会を開催。選考過程については部外秘としたため公表はできないが、推薦者数などはお伝えできる（推薦者数：55件／大賞候補：32件／奨励賞候補：5件）。選考結果については5月2日に同調会と大学のWebサイトにそれぞれ掲載した。3月に受賞者決定後、受賞者への通知や表彰式について等のやり取りを経て、晴れて公表に至ったという流れである。

[代議員] 推薦者数と候補件数が一致しないのはなぜか。

[答弁] 同一候補が複数の推薦者から推薦されている場合もあるため。

以上、平成30年度の活動計画案について拍手で承認された。

5. 平成30年度 予算書案 <花輪明夫 財務部経理課課長・代議員>

前項の議事4を受け、平成30年度予算書案について説明した。予算案は配付資料のとおり。

議事5について、以下の質疑応答があった。

[代議員]予算書の「△」の付け方と決算書の「△」の付け方に整合性がない。

[答弁]先述のとおり学校会計に基づいて作成しているが、分かりにくいようであれば表記を検討する。

[代議員]一般的に予算書は、収入と支出の額が同じになるように作成されるものだと思う。

[答弁]これも同様に学校会計によるもので、前年度繰越金、次年度繰越金を収入の部、支出の部に含めると同額にはなるのだが、やはり分かりやすい表記を検討する。

以上、平成30年度予算書案について拍手で承認された。

6. 学校法人国立音楽大学評議員選出規程の改正 <藤沢章彦 副会長>

同調会の規程の内、「国立音楽大学同調会が選出する学校法人国立音楽大学評議員選出規程」について、改正案が提案された。主な改正箇所は次のとおり。

旧) 第3条 評議員候補者を8名選出する。ただし、選挙により同位得票者が複数出た場合は、9名以上を選出することができる。

新案) 第3条 法人から示された数の評議員候補者(倍数)を選出する。

(改正理由) あくまで学校法人国立音楽大学からの依頼に基づき実施される選挙のため、毎回8名とは限らず、同調会で数を定めることは現状に即さないため。

質問・意見等はなく、学校法人国立音楽大学評議員選出規程の改定について拍手で承認された。

7. 新規会員の承認

議長より、1名の申請者について説明された。

質問・意見等はなく、新規会員について拍手で承認された。

8. 役員、会計監査、代議員改選

まず議長より、会長の改選について、規約に則り学校法人国立音楽大学と役員会があらかじめ協議した結果、山下洋輔会長の留任が提案された。

質問・意見等はなく、山下洋輔会長の留任が拍手で承認された。

ここで、役員等の候補者一覧を追加資料として配付した。

次に、山下洋輔会長より副会長の改選について、規約に則り、藤沢章彦副会長が推薦された。質問・意見等はなく、藤沢章彦副会長の留任が拍手で承認された。

次に、山下洋輔会長より、幹事の改選について役員会が推薦する候補者が説明された。

新幹事候補：大友太郎氏、小川哲生氏、鈴木恵子氏、西澤明氏

Ⅱ期目継続：大島恵司氏、堺洋子氏、米倉孝氏

質問・意見等はなく、上記7名の候補が拍手で承認された。また、連続Ⅱ期を務めた青木つくし氏、神原雅之氏、中村聡氏、藤森晴子氏に拍手が送られた。

次に、山下洋輔会長より、会計監査人の改選について、役員会が推薦する候補者が説明された。

新会計監査人候補：足本憲治氏

Ⅱ期目継続：神宮寺淑子氏

質問・意見等はなく、上記2名の候補が拍手で承認された。また、2年間務めた駒沢とみ子氏に拍手が送られた。

最後に、山下洋輔会長より、代議員の改選について指名された。

新代議員候補：大友太郎氏、堀江志磨氏

Ⅱ期目継続：山本英助氏

質問・意見等はなく、上記3名の候補が拍手で承認された。また、連続Ⅱ期を務めた足本憲治氏、神原雅之氏に拍手が送られた。

全ての議事が終了した後、学内同調会会長で代議員・幹事となった大友太郎氏より、ご挨拶と学内同調会についての説明があった。

以上